

校訓・校章・校歌の方向性について

【学校関係団体、産業関係団体等との情報交換等における意見】

- 統合校の校歌や校訓等は、統合校に1年目に入学することとなる中学生から公募する等、オープンに検討してほしい。

1 校訓の方向性

論 点

「学校関係団体、産業関係団体等との情報交換等における意見」を踏まえ、「新たな校訓を制定する」、「統合対象校の校訓を引き継ぐ」、「校訓を制定しない」等、どのような方向性が望ましいかという視点で協議する。

【統合対象校の校訓】

学校名	校訓	
大湊高校	真理と正義	(意味や解説については不明)
	自主と責任	
	敬愛と協同	
むつ工業高校	自立	自ら考え、正しい判断力を持って自ら行動できるということ。基本的な生活習慣を確立し、望ましい職業観・勤労観を身に付け、困難な問題を自ら解決する力を育み、社会人として人間として「経済的自立」「精神的自立」「健康的自立」を確立し行動できること。

2 校章の方向性

論 点

「学校関係団体、産業関係団体等との情報交換等における意見」を踏まえ、「新たな校章を制定する」、「統合対象校の校章を引き継ぐ」等、どのような方向性が望ましいかという視点で協議する。

【統合対象校の校章】

学校名	校章	
大湊高校	 制定年：不明 図案者：平尾狐住氏	■開校時の三校（大湊高校、脇野沢分校、川内分校）を抽象化して「大」の字によって結びつけている。「大」は大湊の「大」であるとともに「人」を表している。
むつ工業高校	 制定年：不明 図案者：不明	■融和と飛躍的發展を象徴化した「むつ市」の市章に、工業高校の「工高」の2文字を組み入れてデザインしたもの。

3 校歌の方向性

論 点

「学校関係団体、産業関係団体等との情報交換等における意見」を踏まえ、「新たな校歌を制定する」、「統合対象校の校歌を引き継ぐ」等、どのような方向性が望ましいかという視点で協議する。

【統合対象校の校歌】

学校名等	歌詞	
大湊高校 作詞：田向 竹雄 作曲：清野 健 制定：昭和26年	1 芦崎の波 しずまりて 斗南の空の 雲青く あくがれ高く 永久の 学びの窓に 睦みよる 2 潮の光 清くして 安渡が丘の いく春に あけくれやまず 蛍雪の 真理の道に 慕いよる	息吹あらたに 蘇える 頂けむる 釜臥や 象徴をここに 仰ぎては 英智の瞳 光あり 並木の桜 てり映ゆる 夢はぐくまん 学舎や 功をここに 重ねては 我らの心 望みあり
むつ工業高校 作詞：工藤 魁 作曲：石郷岡 省三 制定：昭和40年	1 霊峰清き 恐山 緑の丘に そびえたつ 励む我等の 希望燃ゆ 2 北辺の地に魁けて 心を正し 身を鍛え 学ぶ我等に 力湧く 3 日夜学びし 幾星霜 修めし業に 胸を張り 巣立つ我等の 意気高し	波静かなる むつの湾 学び舎明く 陽に映えて ああ我がむつ工高 技術の道を啓かんと 知識を修め 技を練り ああ我がむつ工高 恩師の教え 心して 今世に出でて 尽さんと ああ我がむつ工高